

生命の海科学館

Science  
Museum

66-1717

## 生命の海から

館長 山中 敦子

### 彩る石たち

ほんのり輝くような白い頬、力強い瞳の輝き、つややかな花びらのような唇。17世紀オランダの巨匠フェルメールの絵画「真珠の耳飾りの少女」の、その生き生きとした美しさを引き立てているのが、彼女がまとう鮮やかな青色のターバンです。色の源はウルトラマリン・ブルーという顔料で、海を越えて遠くアフガニスタンから運ばれてくることからこの名が付いたといわれています。ラピスラズリと呼ばれる石を碎いたものが原料で、石に含まれる青金石という鉱物が、この深い青を生み出しています。光沢や手触りまで伝わってきそうな美しい布地は、実際に焼けて色あせてしまった染料は石で描かれているのです。



「真珠の耳飾りの少女」と青金石の結晶

とは異なり、石の色はとても長持ちします。また鉱物そのものが発色している場合は、細かく砕いても色鮮やかなまま。そのため、昔から顔料として重宝されてきました。千数年前に造られたギトラ古墳の壁画や、2万年ほど前に描かれたフランスの拉斯コー洞窟の壁画にも鉱物が使われていて、今もその彩りを残しています。時を越えて鮮やかさを保ち続けた鉱物の色の源は、実はその微細な構造です。ミクロよりもっと小さなナノの世界の原子たちが絶妙なバランスで組み上げているスクランブルが、色を生み出しています。

各イベントの時間・定員・申込方法などは  
科学館ホームページで確認してください。

ID	0203429	11月イベントカレンダー
1	土	観て触れて、科学と親しもう!
2	日	ぶらぶらト蒲郡 ジオツアーライブ 生物はどうやって世界を感じているのか~
3	祝	平出さん・中村さんの マジックショー
8	土	小学校低学年向けかぐく工作室 ゴムを使つたおもちゃ 「ひとまき車」をつくろう
9	日	「彩る石たち」 鉱物の色と形のひみつ~ 展示解説
15	土	ミニルンバ「R001」で体験! プログラミング
16	日	小学校中学年向けかぐく教室 電流ライラ棒をつくろう 一般科講座ユーリカ!② 「なぜ眼は生まれた? 光を感じ光で感じる?
21	金	クリスマスリースづくり
22	土	おはなしライブ
23	木	展示解説 「ギョギョッと驚き~魚類の進化」 小学校高学年向け理科実験室 酸性とアルカリ性の実験
24	金	木工で来年の干支づくり 細胞戦隊セルレンジャー
29	土	木工で来年の干支づくり 「ウイルス怪人から身をまもろう~ 宝石をさがそう!~発展編~
30	日	日本地質学会・生命の海科学館共催ミニ企画展 惑星地球フォトコンテスト 入賞作品展 ID 0216041

日本地質学会・生命の海科学館共催ミニ企画展  
**第16回 惑星地球フォトコンテスト  
入賞作品展**  
とき 11月8日(土)～12月14日(日)  
ところ 2階 地球ひろば(入場無料)

私たちの惑星「地球」をテーマにした写真コンテストの最高峰の入賞作品を展示します。母なる大地、生命の惑星・地球の知られざる一面を見つめてみませんか?

第16回最優秀賞  
「時を閉じ込めた青の世界」  
ジェシー

企画展  
**彩る石たち**  
鉱物の色と形のひみつ  
古来より、石は人々の生活とともにありました。なかでも美しい鉱物は、宝石として珍重されたり、魔よけや薬として用いられたりしてきました。人々を魅了し続けてきた鉱物たちと、その色や形のひみつをご紹介します。

とき 開催中～1月25日(日)  
ところ 3階 展示室  
常設展の観覧料でご覧いただけます

EARTH SCIENCE WEEK JAPAN  
ID 0212973